



平成28年度 大津市伝統芸能会館 主催能楽公演

能 藤 戸

片山 九郎右衛門

狂言 膏 薬 煉

茂山 逸平 茂山 茂

平成28年

9月19日(月・祝)14時開演

於 大津市伝統芸能会館

平成二十八年年度 大津市伝統芸能会館 主催能楽公演

平成二十八年九月十九日(月・祝)十四時開演(十三時半開場)

文筆家・白拍子
お話「藤戸について」 井上由理子

狂言 膏葉煉

狂言の膏葉煉 茂山逸平
舞合の膏葉煉 茂山 茂

後見 松本 薫

休館

能 藤戸

漁師の母 片山九郎右衛門

能楽の星 江崎欽次朗

大鼓 谷口正壽
小鼓 林吉兵衛
三味線 森田保美

後見 梅田嘉宏
味方 玄

大鼓 大江広祐 分林道治
三味線 宮本茂樹 青木道喜
松野浩行 古橋正邦

終演 十六時半頃

平成二十八年年度、主催能楽公演の第二弾は、罪障の重みが深刻に描かれた能「藤戸」を、片山九郎右衛門氏のシテで上演いたします。

備前、藤戸の浦、戦陣の功を他者に奪われまいとして、浅瀬を教えてくれた漁師を口封じに殺害した佐々木盛綱。その漁師の母親が訴える悲しみと怒りが、盛綱をして供養の管絃講を約束させます。弔いの最中、海より現れた

漁師の霊は、殺された際の苦しみを再現し悪龍となつて恨みをはらさんとしますが、やがて回向の力により成佛してゆきます。怨嗟から救済へと向かう、心理と魂の

ドラマが、心に響く人気の演目です。

また狂言では、茂山逸平氏と茂山茂氏のご出演で、「膏葉煉」をお楽しみください。

演能の前には前回に引き続き、文筆家の井上由理子さんによるお話がございます。



観世流能役者
片山九郎右衛門
かたやま くりうぶん

一九六四年片山幽雪(九世片山九郎右衛門)の長男として京都に生まれる。姉は京舞井上流五世家元井上八千代。父及び八世観世鏡之丞に師事。二〇一二年十世片山九郎右衛門を襲名。片山定期能楽会を主宰。国内・海外を問わず多数の公演に出演。能楽の普及活動として学校公演や「能の絵本」の制作も手掛ける。重要無形文化財総合指定保持者。文化庁芸術祭新人賞、日本伝統文化振興財団賞、京都府文化賞功労賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞など受賞多数。公益社団法人京都観世会会長、公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団理事長。



文筆家・白拍子
井上由理子
いのうえ ゆりこ

京都市生まれ。現在大津市に在住。

京都府の広報誌専属記者、各出版社の雑誌記者を経て、現在は新聞、雑誌、劇場パンフレットなどに随筆や評論などを執筆。主な分野は和菓子、古典芸能、京都・滋賀の文化など。著書に「能にアクセス」「古典芸能楽々読本」「和菓子の意匠」「京都の和菓子」など。

平安時代末期から鎌倉時代にかけて活躍した白拍子の芸能を舞、歌、楽、語りなどによって創作。舞台公演のほか寺社での奉納多数。流儀を持たないで、遊行の芸能者として活動する。

入場料 全席指定

S席 6,000円(友の会5,700円) A席 5,500円(友の会5,200円)

※友の会のチケット販売は大津市伝統芸能会館のみです。各チケット会員様1名につき2枚までです。未就学児のご入場はお断り申し上げます。記載内容は変更になる場合がございます。

チケット発売日

友の会 6月4日(土)10:00 一般 6月11日(土)10:00

チケット取扱い

大津市伝統芸能会館 TEL 077-527-5236 堅田駅前観光案内所 TEL 077-573-1000

主催・会場・お問い合わせ

大津市伝統芸能会館 指定管理者 大津PAC&KLPグループ(株)ピーエーシーウエスト
大津市園城寺町246-24 TEL 077-527-5236

URL <http://www.dentogeinokaikan.net/> E-mail info@dentogeinokaikan.net

交通アクセス 京阪電車石坂線「別所」駅より南へ約400m

チラシ使用写真/「藤戸」味方 玄 金の星渡辺写真場

